

愛 イサドラ・ダンカン・ダンス Isadora Duncan and the Many Faces of Love

ブラームスワルツ集「愛の諸相」
Brahms' Waltz "The Many Faces of Love"

コレッリ「タナグラ・フィギア」
Corelli "Tanagra Figure"

ブラームス間奏曲「新バラの花びら」
Brahms' Intermezzo "New Rose Rising"

シューベルト「アヴェ・マリア」等
Schubert "Ave Maria" and others

ジーン・ブレシアニ & イサドラ・ダンカン国際学校日本
Dr. Jeanne Bresciani & Isadora Duncan International Institute Japan

15:00 追加公演

2012年1月13日(金) 18:00開場 / 18:30開演

浦安市民プラザ WAVE101 大ホール JR 新浦安駅 徒歩約1分 裏面地図参照
浦安市入船1-4-1 ショッパーズプラザ新浦安4階 TEL: 047-350-3101

□チケット 一般: 前売り 1,500 円 (当日 2,000 円) / 小中高生: 500 円 (未就学児童: 無料)

January 13, 2012 Doors open 6:00 p.m. / Concert begins 6:30 p.m.

JR Keiyo Line, Shin Urayasu Station, Shoppers 4th floor

Urayasu Shimin Plaza WAVE 101, Large Hall / TEL: 047-350-3101

□Ticket Adult: 1,500 yen (pre-sale) 2,000 yen (Jan. 13) / Students: 500 yen (Children: free)

お申込み・お問合せ

□主催 浦安在住外国人会 UFRA Urayasu Foreign Residents Association
TEL: 047-351-1111 (内 1665)

□共催 イサドラ・ダンカン国際学校日本 Isadora Duncan International Institute Japan
TEL: 047-357-9246 Email: toshsato@zar.att.ne.jp <http://home.att.ne.jp/alpha/idance/>



Isadora Duncan and the Many Faces of Love



“Love comes first ; dance comes second.”

「愛が先に、ダンスがその次に来ます。」 イサドラ・ダンカン Isadora Duncan 1877-1927

「モダンダンスの母」イサドラ・ダンカンは、自然の動きに倣い心を表す踊りを、100年前に創作し、その作品は100年間、人から人に伝えられてきました。

震災後、自分自身を愛すること、家族、友達、関わる全ての命を愛すること、コミュニティーや街を愛すること、山、川、上、水、環境を愛しむことが、最も大切なことと感じます。

今回特別来日する、イサドラ・ダンカン国際学校芸術監督ジーン・ブレスianiと共に、私たちの内に、身近な人たちとの触れ合いの中に、そして森羅万象に存在する「愛」をお伝え出来たらと思います。

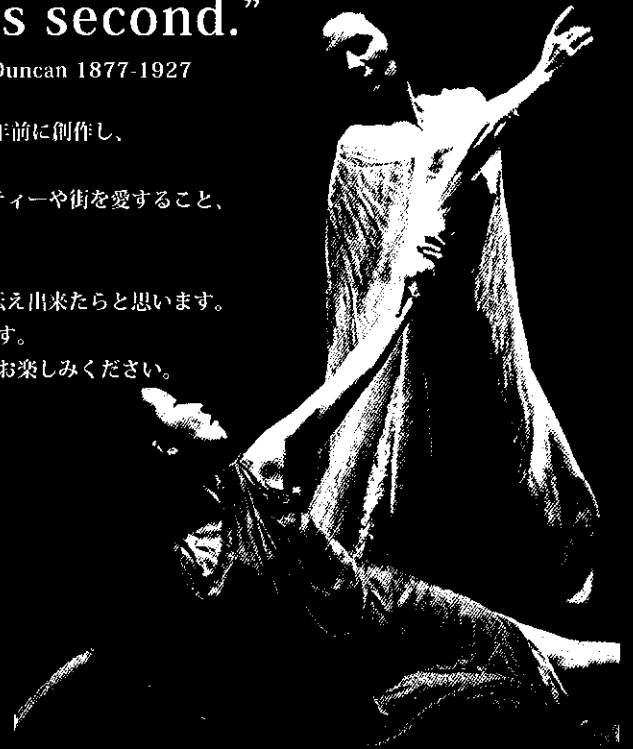
特に、ブラームスのワルツ集を一挙に上演するコンサートは、今回が日本初演となります。

ロシアバレエやロイヤルバレエにも影響を与えた、イサドラ・ダンカンの愛のダンスをお楽しみください。

The Mother of Modern Dance, Isadora Duncan created an expressive form drawing on the myths and traditions of ancient Greece. These dances have been handed to and reconstructed by Dr. Jeanne Bresciani who will come from NY specially for this concert. At this time of Japan's rehabilitation from the 2011 Tohoko Earthquake, we hope that the messages of love which are expressed in Isadora's dances will resonate in our hearts, and hopefully those of the audience and the Universe. For this special occasion Brahms' Waltz "The Many Faces of Love," which influenced the Ballets Russes and the Royal Ballet, will be premiered in Japan.

イサドラ・ダンカン

20世紀の初頭に西欧社会を一斉風靡した舞踊家であり、後にモダンダンスの母と呼ばれるようになる。クラシック音楽、詩、彫刻、自然と古代ギリシャの神話や伝統に靈感を受けた新しいスタイルの舞踊を確立し、今日のモダンダンスの基礎を創った。ダンカンの理想は舞踊による生涯教育であり、舞踊を娯楽でなく、森羅万象に向かう意識的な手法と考えていた。舞踊は人間の魂の非言語的表出であった。ダンカンは、行動を制約するような社会規範の殆どに挑戦したが、これは、彼女が1901年に自らの舞踊理論の根幹とした、「精神表現の源が太陽神珥叢（みぞおち）に所在する」という概念に忠実に従った結果であるとも言える。この概念こそが、社会や現代女性に「身体」に対する新しい考えを提示した。きついコルセットを脱ぎ捨て、はだしで簡素なチュニックを着て踊り、女性の解放を身体から示し、女性学上も重要な人物である。



アーティスト略歴 Artist Bio.

ジーン・ブレスiani博士 Dr. Jeanne Bresciani
NY イサドラ・ダンカン国際学校芸術監督

米国スキドモア大学卒業後、ウィリアムズ大学にて美術館学と芸術史の修士号を得た後、ニューヨーク大学より舞踊教育学の修士号、哲学の博士号を得る。動きの分析学とイメージ精神療法の I.M.A. 修士号も持つ。1987年にイサドラの養女マリア＝テレサ・ダンカンの創立したイサドラ・ダンカン国際学校を引き継ぎ、芸術、教育部門の監督となる。NY ホークネス・センター、及びニューヨーク大学と協力し、子どもと大人のためのプログラム及び、教員養成プログラムを設立。ソリストとしては、ニューヨーク・リンカーン・センター、ワシントン D.C. の国立女性博物館、国連総会に伴ったサラトガ・スプリングスの国立ダンス博物館で踊る他、ソウル・オリンピックのプレ・イベントにアメリカの舞踊大使として派遣されるなど世界的に活躍。2005年ギリシャ・デルフィ市と共催で、2500年ぶりの「デルフィ芸術フェスティバル」を再興。著書に「Myth and Image in the Dance of Isadora Duncan」
<http://www.isadoraduncan.net/>

イサドラ・ダンカン国際学校日本

Isadora Duncan International Institute, Japan

佐藤道代、木村久子、木村香恵子、藤村玲子、Miho、武藤美奈子、Amy Vaillancourt Matsuoka、島浩子、柴田陸、村松明美、友希、西田美代

イサドラ・ダンカン国際学校日本は、心と身体をつなぎ、音楽に合わせて自由に表現する事ができる幅広い年齢層のダンサー集団。よみうりホール、アサヒ・アートスクエア等にて公演を行う。同校日本大使、佐藤道代は、ロータリー財団奨学金にて留学したニューヨーク大学より修士号及び舞踊教育学科長賞を受賞後、イサドラ・ダンカン国際学校教員免許を取得。2000年より日本大使として活動。ブレスiani博士と共に、ロンドン大英博物館、トロント・セント・ローレンス芸術センター等でダンカン作品を踊る。振付家としては、2004年 NY ジョイス・ソーホーで、津田梅子や女工等の日本女性に関する自作品の公演を行い連日満席となる。2007年「スピリチュアリティとは何か」にダンカンの教育理論を出版。2008年、市川市にスタジオ芭蕉庵オープン
<http://blog.sq-life.jp/sato/>

◎アクセス

浦安市民プラザ Wave101 (JR新浦安駅前)

千葉県浦安市入船 1-4-1 ショッピングプラザ新浦安 4階
TEL : 047-350-3101

□電車

JR 京葉線・武蔵野線 新浦安駅 下車徒歩約1分(快速停車駅)
改札を出て、3番のマップをご覧ください。

□お車

市民プラザ専用駐車場はございません。有料でショッピングプラザ新浦安地下駐車場をご利用いただくようになります。なお、市民プラザでは、駐車サービス券の発行及び取り扱いは行っておりません。

